

劇場職員セミナー 2026

2026年1月14日(水)～16日(金)

愛知芸術文化センター

アートスペースA・EF・G (12階)

愛知県芸術劇場 大リハーサル室・中リハーサル室 (地下2階)

受講料 無料 (要事前申込) ※一部、録画配信あり  録画配信

推奨対象 経験年数3～10年程度の劇場職員等
初心者、行政職員、アーティスト歓迎の講座もあります。

愛知県芸術劇場では、本年度も名古屋市文化振興事業団と共に、舞台芸術を担う人材を養成する研修プログラムを実施します。公立劇場の中堅職員を推奨対象者とする「劇場職員セミナー」では、スキルアップや情報共有、職員の専門性の向上や交流を目的とし、講演やグループワーク、実習を行います。このセミナーを通して、さらなる舞台芸術環境の充実化を目指します。



Schedule

1月14日(水)

12:45～13:00 受付

アートスペースA (12階)

※受付は、各講座ごとに開始15分前から入口で行います。

13:00～13:05

開会式

アートスペースA (12階)

13:05～14:45

01

基調講演
劇場法10年を経た今、
劇場・音楽堂が担う役割・求められる姿
～これからの10年を見据えて～



アートスペースA (12階)

15:00～16:45

02

事例紹介&トーク
福祉と芸術
アウトリーチ

アートスペースA
(12階)

03

講座
AIでも
教えてくれな～AI
最新舞台機構講座

中リハーサル室
(地下2階)

17:00～18:45

04

講座&トーク
参加型事業は
“レシビ”をもとに
企画をアレンジ!?
～全国公立
文化施設協会の
取り組みから～

アートスペースEF
(12階)

05

講座
AIでも
教えてくれな～AI
LED舞台照明の
導入事情

大リハーサル室
(地下2階)

19:00～20:30

交流会

アートスペースA (12階)

1月15日(木)

10:00～11:45

06

講座
安心して働ける
劇場のための
カスタマー
ハラスメント講座

アートスペースEF (12階)

07

事例紹介
AIでも教えてくれな～AI
インターン(舞台技術)から
海外に飛び出す
～海外の劇場入門、
気になる日本との違い～

中リハーサル室 (地下2階)

11:45～13:00

昼休憩

13:00～14:45

08

講座&ワーク
初級者向け
～広報の基本～

アートスペースG (12階)

09

講座
AIでも教えてくれな～AI
デジタル音響機器の
維持管理について

大リハーサル室 (地下2階)

15:00～16:45

10

事例紹介&トーク
アナログでも!
デジタルでも!
リレーのように
つないでいく広報



アートスペースA (12階)

11

講座&トーク
AIでも教えてくれな～AI
事業の舞台技術の関わる
タイミング、舞台担当へ
内線電話するタイミング、
考えちゃうナイスタイミング

中リハーサル室 (地下2階)

17:00～18:45

12

番外編
劇場の未来を語ろう!
～若手職員座談会～

アートスペースEF (12階)

13

番外編
AIでも教えてくれな～AI
覆面トーク
～呼吸を止めて一秒
やらかし涙目をした～

大リハーサル室 (地下2階)

1月16日(金)

10:00～11:45

14

講座&トーク
舞台をひらく、
ことばをつなぐ
～鑑賞サポートと
手話から学ぶ～



アートスペースA
(12階)

15

事例紹介&講座
AIでも
教えてくれな～AI
劇場運営の
アクセシビリティを
考える
～事例と考え方～

アートスペースG
(12階)

11:45～13:00

昼休憩

13:00～14:45

16

事例紹介&トーク
AIでも教えてくれな～AI
外部からのサーバ攻撃の怖さと
復旧への苦労
～どこにでも起こりうる問題の
対応と対策～



アートスペースA (12階)

15:00～15:05

閉会式

アートスペースA (12階)

1月14日(水)～16日(金)

セミナー開催中オープン
講座08、15の時間は除く

情報・交流コーナー
with コワーキング・スペース

アートスペースG (12階)

各ホールや、公演の紹介などを掲示します。
お気軽にお立ち寄りください!

01 基調講演 「劇場法10年を経た今、劇場・音楽堂が担う役割・求められる姿 ～これからの10年を見据えて～」

13:05～14:45
アールスペースA (12階)

▶ 録画配信

2012年に「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」(劇場法)が施行されてから10年以上が経ちました。この間、コロナ禍をはじめとする社会的変化が生じるなかで、劇場や音楽堂はどのような成果を積み重ねてきたのでしょうか。いま、そしてこれから、地域の芸術文化振興の核として、そして世界に発信する芸術拠点として、劇場・音楽堂にはどのような役割や姿が求められるのでしょうか。本講座では、劇場法の理念やこれまでを振り返り、これからの10年を見据えた展望を学びます。

講師 石田 麻子 (昭和音楽大学 学長補佐／舞台芸術研究所 所長／教授)

02 事例紹介&トーク 「福祉と芸術アウトリーチ」

15:00～16:45 アールスペースA (12階)



芸術に触れる機会を増やす方法として定着してきたお届け型アウトリーチ。劇場と教育機関が連携したアウトリーチは各地で盛んに行われ、ノウハウの整理が進んでいます。一方で福祉施設と連携した事例はまだ限られています。この講座では、これまでの事例をもとに、アーティストと劇場の目線から課題やポイントを共有し、劇場ができることを考えます。

パネリスト 石川 貴憲 (サクソフォン奏者)

黒野 雅直 (長久手市文化の家 事業係長)

高木 康晴 (名古屋文化芸術事業団 事業部事業推進課長)

コーディネーター 柴田 ちはる (名古屋文化芸術事業団 文化振興部総務課)

04 講座&トーク 「参加型事業は“レシピ”を もとに企画をアレンジ!? ～全国公立文化施設協会の取り組みから～」

17:00～18:45
アールスペースEF (12階)

全国公立文化施設協会では、施設の規模や環境などが異なる文化施設でも、劇場法が示す“新しい広場”を作る取り組みができるよう、参加型事業の“レシピ”を開発するプロジェクトが進行しています。この講座では、そのプロジェクトの目標やどのような“企画レシピ”が集まっているのか紹介しながら、参加型事業の企画・実施にむけたヒントややってみよう、課題を考えていきます。

登壇者 熊井 一記 (神戸市民文化財団 事業部長)

山川 愛 (かすが市民文化財団 事業推進グループ／プロデューサー)

仲村 悠希 (愛知県芸術劇場 企画制作部 企画制作第二グループ シニアプロデューサー)

コーディネーター 藤井 明子 (愛知県芸術劇場 企画制作部)

交流会 参加料 無料

19:00～20:30
アールスペースA (12階)

初めての方も久しぶりの方も!
劇場職員同士の新たなつながりや情報交換を目的とした、飲食なしの交流会です。



1月14日(水)～16日(金) アールスペースG (12階)

情報・交流コーナー with コワーキング・スペース

劇場に関わる方々の交流・情報交換の場です。お気軽にお立ち寄りください。

※講座08,15はこの部屋で開催します。
開催中利用いただけません。

文化施設・団体等 紹介コーナー

本セミナーにご来場の方々に、あなたの所属する施設名・所在地・写真・働く人の思いなど、簡単なPRを送ってください。ビジネス・マッチングに繋がるかも。劇場職員セミナーに直接参加できない方や文化施設もOKです。詳細は右記。記入例を参考にシートを作成してください。紹介コーナーの詳細・書き方はこちら▶



資料コーナー

あなたの所属する施設案内や企業案内、自主事業のチラシなどを送ってください。積み置きし、参加者に自由にお持ち帰りいただけます。お送りいただいた資料はセミナー終了後返却しませんのでご了承ください。

コワーキング・ スペース

フリーでお使いいただけるwifiを設置します。ペットボトル飲料は持ち込みOKです。コワーキングスペースとして活用いただきながら出会った方々同士で、ぜひ情報交換してください。

06

講座

「安心して働ける
劇場のための
カスタマーハラスメント講座」10:00～11:45
アトスペースEF (12階)

近年、国の法改正の影響もあり行政や企業においてカスタマーハラスメントに関するマニュアル制定等の対策が進みつつあります。劇場で働く人々を守るために、カスタマーハラスメントの正しい知識と現場任せにならない組織としての対処や防止策について最新の動向や具体的な事例とともに学びます。

講師 須田 洋平 (Arts and Law所属 弁護士)

08

講座&ワーク

「初級者向け
～広報の基本～」13:00～14:45
アトスペースG (12階)

広報って何から始めればいいのか？何を？誰に？どうやって…？公立ホールにおける広報の基礎的な知識や技術を、座学・グループワークを通して“最初の一步”から学ぶ、初心者向けのセミナーです。

※劇場職員または広報担当者2年目以内推奨、愛公文セミナー修了者推奨

※ご自身が所属する団体の自主事業チラシをお持ちください。

講師 小出 充訓 (愛知県芸術劇場 企画制作部
企画制作第二グループ シニアマネージャー)

10

事例紹介&トーク

「アナログでも！
デジタルでも！
リレーのように
つないでいく広報」15:00～16:45
アトスペースA (12階)

録画配信

地域の劇場では紙がまだまだ広報の主体である一方、他の業界ではデジタルがほぼ主体となっています。今回は、アナログとデジタルそれぞれの良さを活かした広報の事例をお話ししながら、地域の劇場の今とこれからの広報の手法について考えます。

講師 渡邊 朋也 (山口情報芸術センター (YCAM) アーキビスト／ドキュメント・コーディネーター)

森 文子 (ミュージアム川崎シンフォニーホール 広報営業課担当係長)

コーディネーター 武石 進衛 (愛知県芸術劇場 企画制作部
企画制作第二グループ スタッフ)

12

番外編

「劇場の
未来を語ろう！
～若手職員座談会～」17:00～18:45
アトスペースEF (12階)
(20～30代限定)

劇場で働く20～30代の職員のみなさん、集まって気軽に話してみませんか？日々の業務のこと、働きやすさのこと、やってみたいアイデアやちょっとした悩みもOK。同じ世代の仲間と、自由に意見を出し合いながら、これからの劇場のことを一緒に考える座談会です。

進行役 大野 真里奈 (名古屋市文化振興事業団 文化振興部総務課)

07

事例紹介

AIでも教えてくれな～AI

「インターン(舞台技術)から海外に飛び出す
～海外の劇場入門、気になる日本との違い～」10:00～11:45
中リハーサル室 (地下2階)

愛知県芸術劇場の舞台技術インターンを経験し、国立劇場に舞台技術者として入職した加藤絢香さんが、海外の劇場との協働や海外の舞台技術を体験することに興味がある人に送る、海外劇場を実際に見るためにやったこと、日本の劇場と海外の劇場の違い、国際協働の壁など海外舞台技術に興味が無かった人も行きたくなってしまう内容です！

講師 加藤 絢香 (国立劇場 制作部伝統芸能制作課)

コーディネーター 浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 常務理事 支配人 兼 劇場運営部長)

09

講座

AIでも教えてくれな～AI

「デジタル音響機器の維持管理について」

13:00～14:45 大リハーサル室 (地下2階)



今や音響では当たり前の時代になったデジタル機器、ネットワークオーディオで動作する接続の仕組みや、音響機器のファームウェア管理の重要性について解説します。

パネリスト 浜 未幸 (ヤマハサウンドシステム株式会社 設計部生産設計課)

川島 洋次郎 (ヤマハサウンドシステム株式会社 首都圏営業所長)

コーディネーター 大矢 英和 (名古屋市演劇練習館 館長)

11

講座&トーク

AIでも教えてくれな～AI

「事業の舞台技術の関わるタイミング、
舞台担当へ内線電話するタイミング、
考えちゃうナイスタイミング」15:00～16:45
中リハーサル室 (地下2階)

技術の人と制作の人の関係性の問題、技術の人と事務職の人の関係性の問題を少しでも解決出来れば…良くある悩ましい問題の中から2つを、各劇場の舞台技術者や舞台委託業者の現在の状況や経験を語っていただき、受講生の皆さんと一緒に考えていきます！質問コーナーで受講生の皆さんの悩みも語っていただけます！

パネリスト 関谷 潔司 (兵庫県立芸術文化センター 舞台技術部長)

池田 拓司 (兵庫県立芸術文化センター 舞台技術専門員)

櫻井 拓朗 (新国立劇場 技術部 舞台課長)

丹羽 功 (名古屋市文化振興事業団 参事)

小野 修平 (島根県民会館 舞台技術振興課長)

喜田 繁之 (金井大道具株式会社 取締役)

コーディネーター 浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 常務理事 支配人 兼 劇場運営部長)

13

番外編

AIでも教えてくれな～AI

「覆面トーク
～呼吸を止めて一秒 やらかし涙目をした～」17:00～18:45
大リハーサル室 (地下2階)

今年も劇場猫たちが愛知県芸術劇場に夜な夜な集まってくるという情報が。今年は、やらかしから学び未来に繋げる、やらかしNEXTをテーマに話しようと言っているようです。最近わかったのですが、劇場猫は舞台技術に詳しく、昔は涙目をしていた目は力強い光を放っているそう。期待しましょう！

パネリスト SSCキャットマン、RCキャットマン、SCキャットマン、OCキャットマン、UCキャットマン、YJキャットマン

コーディネーター ライオンマン

14

講座&トーク 「舞台をひろく、 ことばをつなぐ ～鑑賞サポートと手話から学ぶ～」

10:00～11:45 アートスペースA (12階)



録画配信

鑑賞サポートは、情報保障であると同時に、それを超える意味や新しい価値を生み出すのではないのでしょうか。この講座では、誰もが楽しめる観劇環境の実現に取り組む山崎有紀子さんによる講義と、手話エンターテインメント発信団oioiによる笑いながら楽しく学べる手話ワークショップを通して、鑑賞サポートの実施を通して生まれるものや、その広がり可能性について考えます。

講師 山崎 有紀子 (特非) シアター・アクセシビリティ・ネットワーク (TA-net) / きこえない舞台ファン・アクセシビリティアドバイザー
岡崎 伸彦 ((一社) 手話エンターテインメント発信団oioi 代表理事)

前田 美和子 (名古屋市熱田文化小劇場 館長)

コーディネーター 大野 真里奈 (名古屋市文化振興事業団 文化振興部総務課)

手話通訳・字幕表示あり
(字幕はスクリーンに投影します)

15

事例紹介&講座 AIでも教えてくれな～AI 「劇場運営の アクセシビリティを考える ～事例と考え方～」

10:00～11:45
アートスペースG (12階)

令和6年4月から合理的配慮の提供が民間事業者も含め義務化されました。劇場運営の視点から考える「ひらかれた劇場」とは。障害を持つ当事者によるアクセシビリティ講座や公演事業での対応してきた岸本匡史さんから劇場のアクセシビリティについて学び、愛知県芸術劇場の運営時や皆さんの悩みを一緒に考えていきます。

パネリスト 岸本 匡史 (穂の国とよはし芸術劇場 芸術文化プロデューサー)

家田 沙緒里 (愛知県芸術劇場 フロントマネージャー)

コーディネーター 浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 常務理事 支配人 兼 劇場運営部長)

16

事例紹介&トーク AIでも教えてくれな～AI 「外部からのサーバ攻撃の怖さと復旧への苦労 ～どこにでも起こりうる問題の対応と対策～」

13:00～15:00
アートスペースA (12階)

録画配信

令和6年に、内製サーバ内の異常検知に端を発したランサムウェア被害の調査、復旧に取組み、財団のネットワーク環境を遮断する事態となっても職員の方の努力により運営を続けてこられたその状況を特別に語っていただきます。復旧への大変さを皆さんと共有するとともに、その状況下での劇場運営の質問にもできるだけ答えていきます。

講師 横山 歩 (KAAT 神奈川芸術劇場 副支配人)

コーディネーター 浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 常務理事 支配人 兼 劇場運営部長)

🟢 初級 (1～2年目) 🟡 中級 (3～5年目) 🟠 アーティスト参加歓迎 🟡 行政職参加歓迎 🟢 事務職参加歓迎

申込方法



下記のフォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/CM4r3vgTFwbBHnAT9>

一般参加申込締切: 2025年12月24日(水)

録画配信視聴申込締切: 2026年1月16日(金)

※締切を過ぎても定員に余裕がある場合は、申し込みを受け付けますので上記フォームをご確認ください。

※やむを得ない事情により、定員数、会場等が変更になる場合があります。

お問合せ

公益財団法人名古屋市文化振興事業団 文化振興部総務課 (平日9:00～17:00)

〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18番1号 ナディアパーク8階

TEL: 052-249-9390 E-mail: info@bunka758.or.jp

※セミナー当日のお問合せは、愛知県芸術劇場 (TEL: 052-211-7333) へお願いします。

主催: 愛知県芸術劇場 (公益財団法人愛知県文化振興事業団)

共催: 公益財団法人名古屋市文化振興事業団

共催: 愛知県 名古屋市

後援: 公益社団法人全国公立文化施設協会

公共劇場舞台技術者連絡会

劇場、音楽堂等連絡協議会

助成: 一般財団法人地域創造

文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

当日の会場

愛知芸術文化センター

アートスペースA・EF・G (12階)

愛知県芸術劇場

大リハーサル室・中リハーサル室 (地下2階)

〒461-8525 名古屋市中区東栄1-13-2



Access

地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩5分

名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩5分

(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)